

織物・機械金属振興センター 創立120周年

～10月2日に記念式典・シンポジウム、4日に住民対象イベントを開催～

■京都府織物機械・金属振興センターは、明治38年9月「京都府織物試験場」として創立以来、織物業をはじめとする地域産業を支え、今年120周年を迎えました。
■120年の歩みを振り返り、今後も丹後地域の産業等を盛り上げていくため、各種記念事業を実施しますので、周知と取材をお願いします。

1 織物・機械金属振興センターについて

(1) 沿革

- ・明治38年9月 「京都府織物試験場」の設置が決定（業務開始は翌39年2月）
- ・昭和47年6月 「京都府織物指導所」に改称、加悦谷分室設置
- ・平成12年4月 「京都府織物・機械金属振興センター」に改称
（機械金属業へ支援開始）
- ・平成17年4月 加悦谷分室 本所と統合
- ・平成20年9月 庁舎を現在の「丹後・知恵のものづくりパーク」に移転

(2) 所在地 京丹後市峰山町荒山225（丹後・知恵のものづくりパーク内）

2 記念式典

(1) 日時 令和7年10月2日（木）14:00～15:00（受付13:30～）

(2) 場所 丹後・知恵のものづくりパーク B棟1階 研修室

(3) 内容

- ・知事式辞
- ・来賓祝辞
- ・センターロゴマーク発表
創立120周年を機に、センターの利用を促進し、特に若い世代を中心に親しみを感じてもらえるよう、象徴となるロゴマークを新たに作成・公表するもの
- ・施設見学（出席者を対象に実施）

(4) 出席者

京都府知事 西脇 隆俊

丹後織物工業組合 理事長 た も い はやと 田茂井 勇人

丹後機械工業協同組合 理事長 お ざ き よしひろ 尾崎 至弘

その他、地元国会議員、地元府議会議員、地元首長及び議会議員 等

3 記念シンポジウム「120年の歩み そして未来へ」

(1) 日時 令和7年10月2日（木）15:15～16:30

(2) 場所 丹後・知恵のものづくりパーク B棟1階 研修室

(3) 内容

- ・パネルディスカッション
（テーマ）「丹後地域産業の未来と京都府織物・機械金属振興センターの役割について」
（登壇者）調整中（織物・機械金属・食品分野の若手事業者、学識経験者を予定）
（次頁あり）

4 記念イベント「織センフェスティバル」

(1) 日時 令和7年10月4日(土)、5日(日) 10:00～16:00

(2) 場所 丹後・知恵のものづくりパーク

(3) 内容

- ・織セン120年の歩み展
- ・ワクワク子ども体験教室
(デジタルプリント体験、アクリルスタンドづくり、アクセサリーづくり&顕微鏡観察体験、棒はかり工作)
- ・織セン探訪スタンプラリー
(センター内を巡るスタンプラリー。スタンプデザインは巡る先にある機器を表現し、全てのスタンプを集めた方には当センターの3Dプリンターで制作したミニチュア等をプレゼント)
- ・センター見学ツアー
- ・VR・ARによるバーチャル宇宙飛行士体験
(バーチャル宇宙飛行士選抜試験等)
- ・キッチンカー等賑わいスペース 等

【本報道発表に関するお問合せ】

織物・機械金属振興センター 副所長 田中
企画連携課 課長補佐 芦田 TEL 0772-62-7401

